様式１－３

管理番号：

（委託業務・中間）実績報告書

　　年　　月　　日

国立研究開発法人情報通信研究機構

理　事　長　　殿

 （住所）

（法人名）

 （契約者名又は実施責任者名)　印

研究開発課題名「（課題名）　（個別課題名）」、副題「×××」に係る　　　年　月　日から　　　年　月　日までにおける委託費の使用状況を委託契約約款第１２条の規定により別紙「経費発生状況調書」のとおり報告します。

**（本ページ以降の提出は不要です。）**

［記入要領］

１．対象となる手続き

・本様式は当該年度に使用した委託経費についてご報告いただくものです。

・精算払の請求に先立ち、本様式を使用して、以下の手続きを行ってください。

(1)委託期間が事業年度を超える契約を締結した場合は、事業年度の終了日の翌日から起算して５日以内に、当該事業年度に実施した委託業務に関する「中間実績報告書」（正1通）及びこれを電子ファイル化したものを提出してください。

(2)委託業務が完了したときは完了の日（約款第８条及び第３６条から第３８条までの規定により委託契約が解除されたときは、その解除された日）の翌日から起算して３０日以内、又は終了事業年度の終了日の翌日から起算して５日以内のいずれか早い日までに「委託業務実績報告書」（正1通）及びこれを電子ファイル化したものを提出してください。

・以上の手続きでは、経費発生状況調書（様式１１－１－税抜又は様式１１－１－税込）を一緒に提出してください。

・その後、機構による検査及び確定額の通知、受託者からの請求書の提出等、所定の手続きを経て、委託経費が支払われます。

２．記入方法

①　提出時期により、様式名（委託業務・中間）のいずれかを選択し、不要部分を見え消しとしてください。

②　管理番号：機構から連絡のあった管理番号を記入してください。

③　年 月 日：報告年度の３月３１日（年度末日）、または、年度途中で研究機関が終了する課題は課題終了日を和暦で記入してください。

④　（住　所）（法人名）（契約者名又は実施責任者名）：

　　（住　所）（法人名）（契約者名又は実施責任者名）を削除して、以下のように記入

及び押印してください。

a) 法人代表者が報告する場合、　代表者の住所、法人名、役職名及び氏名を記入。

b) 代理人が報告する場合、代表者の住所、法人名、役職名及び氏名を記入、改行して、代理人と記入、さらに改行して、代理人の住所、法人名、所属名、役職名及び氏名を記入。

c) 職務権限規程等に基づく方が報告する場合、その方の住所、法人名、所属名、役職名及び氏名を記入。

d) 年度別実施計画書に記載されている実施責任者が報告する場合、実施責任者の住所、法人名、所属名、役職名及び氏名を記入

⑤　研究開発課題名「（課題名）　（個別課題名）」、副題「×××」：

実施計画書に記入されている課題名、個別課題名、副題を記入してください。個別課題名、副題が無い場合は、個別課題名は記入不要です。

⑥　　年　月　日から　　　年　月　日までにおける委託費の使用状況：

　　以下の日付を和暦で記入してください。

報告開始日：報告年度の４月１日（年度初日）

報告終了日：報告年度の３月３１日（年度末日）、または、年度途中で研究期間が終了する課題は課題終了日

様式１－３

管理番号：999A0199

（委託業務・中間）実績報告書（例）

　　平成３１年３月３１日

国立研究開発法人情報通信研究機構

理　事　長　殿

情報通信株式会社

開発部　部長

○○　□□　　印

東京都国分寺市貫井北町２－１

研究開発課題名「△△△△△△△△技術の研究開発　課題Ｘ　◇◇◇◇◇◇◇◇技術」、副題「□□□□□□」に係る平成２９年４月１日から平成３０年３月３１日までにおける委託費の使用状況を委託契約約款第１２条の規定により別紙「経費発生状況調書」のとおり報告します。